

10/25

どぶろく・甘酒 お披露目会



「とっとりどぶろくーにちなん娘ー」が完成し、お披露目会が行われました。ノータス研究所(株)が栽培した日南町産のコシヒカリを使って高知県三原村の「土佐三原どぶろく合同会社」が製造したどぶろくと甘酒は、道の駅にちなん日野川の郷で販売されます。三原村田野正利村長は「おいしい米と水でおいしい酒ができた。ほたるのまち同士、今後連携したい」とラベルの蛭にちなんでコメントされました。

10/12

日南町産モッフル 鳥取大学祭で販売



日南町と連携協定を結んでいる鳥取大学の学校祭「風紋祭」で地域おこし協力隊の田中里奈さん・芥川実桜さん・宮脇里歩さんの3人と、関係するゼミの学生が協力して「モッフル」を販売しました。このモッフルは、日南町産のもち米で作った餅をワッフルメーカーで焼いたものに、オリジナルの味付けがされており、購入した方からは新しい食感と様々な味付けに笑顔が溢れていました。

10/29

インドネシア留学生 日南病院で研修



インドネシアのディポネゴロで医師を目指して学ぶ留学生ら5人が、国際学術交流協定を結ぶ鳥取大学医学部の李助教授とともに日南病院を訪れ、特色である地域医療について視察研修を行いました。午前は病院内の見学と実際に地域に出での訪問診療の体験、午後からは病院に戻り濱田紀宏病院長から日南病院の規模や総合医療について、高齢者の感染症対策についてなど説明を受けました。

10/18

リンゴジュース お披露目会



下阿毘縁の林富實代さんのリンゴ園で収穫されたリンゴを使って製造された「あびれりんごジュース」が道の駅にちなん日野川の郷でお披露目されました。傷みやすく規格外として廃棄されることの多い品種「つがる」をジュースとして使うことで、収穫されるリンゴを一つでも多く味わうことができます。道の駅とゆきんこ村で販売されており、180cc入りの瓶1本500円とのこと。